

フロー精密合成コンソーシアム (FlowST) では、企業・大学・公的研究機関の技術交流の場を提供することにより、触媒反応を鍵とした連続生産プロセス (フロー精密合成) に関連する情報の共通認識形成を図り、「日本のものづくり」の新たな力へと発展させることを目的に活動しています。今回、機能性化学品の連続生産を指向した二つのプロジェクトの紹介とともに、産学官を代表する方々をお招きし、最先端技術や研究の方向性などのご講演を戴きます。

第4回 FlowST シンポジウム

日付：令和2年1月10日 (金)
場所：イイノホール&カンファレンスセンター イイノホール
(東京都千代田区内幸町2-1-1)
<https://www.iino.co.jp/hall/access/>
事前登録：定員450名
参加費：無料
申込開始予定：12月1日

プログラム

- 12:30 ~ 受付開始 (非会員の方の入場は13:00からとさせていただきます)
- 13:30 ~ 開会挨拶 産総研 触媒化学融合研究センター長 佐藤 一彦
- 13:40 ~ 14:05 「経済産業省の取り組みなど (仮)」
経済産業省 素材産業課長 吉村 一元
- 14:05 ~ 14:40 「先導研究から国プロ立ち上げまで (仮)」
東京大学 教授、産総研 特定フェロー 小林 修
- 14:40 ~ 15:15 「NEDO戦略省エネPG; 技術開発責任者が語るiFactory® 2022計画」
株式会社高砂ケミカル 会長 齊藤 隆夫
- 15:15 ~ 15:40 休憩
- 15:40 ~ 16:30 「化学プロセスから見た連続精密生産技術」
京都大学 教授 前一廣
- 16:30 ~ 17:20 「医薬の世界を根底から革新するペプチド合成
ルイス酸触媒からペプチド合成へ そしてフローへの展開」
中部大学 教授、総合工学研究所 分子性触媒研究センター長 山本 尚
- 18:00 ~ 交流会 (同 Room A1-A2)
交流会参加費 5,000円、先着100名程度 (会員優先)

アクセス & 周辺マップ

5駅12路線が利用可能な優れたアクセス

霞ヶ関駅直結、5駅12路線とさまざまなアクセスに対応しています。また、お車でお越しの場合は、地下2階の時間貸駐車場をご利用いただけます。



→ 飯野ビル駐車場出入口 → 一方通行 ※首都高速 霞ヶ関ICより2分

イノホール&カンファレンスセンターHP (<https://www.iino.co.jp/hall/access/>) より抜粋